

サポート情報

たった2日でマスターするiPhoneアプリ開発集中講座
Xcode 11 Swift 5 対応

本書の出版時は、Xcode11.0 での動作確認を行っていますが、Xcode・Swift・iOS のバージョンアップに伴い、本書の記載内容やサンプルアプリに変更が必要な場合があります。

変更が必要な箇所を、このサポート情報にてご連絡いたします。

ご使用されている **Xcode** のバージョンをご確認の上で、このサポート情報を利用してください。

また、正誤も合わせて記載させていただきます。

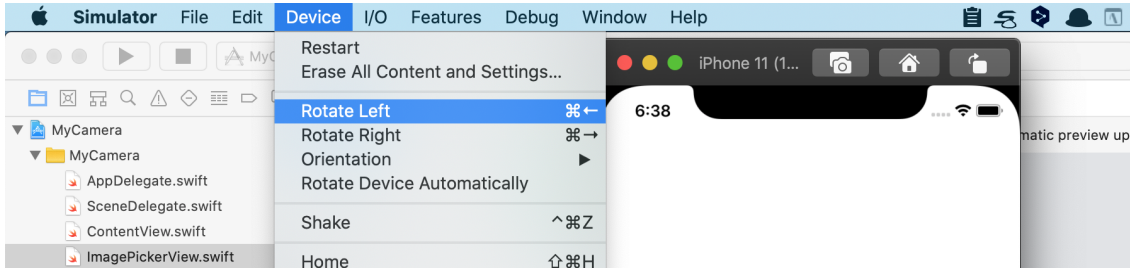
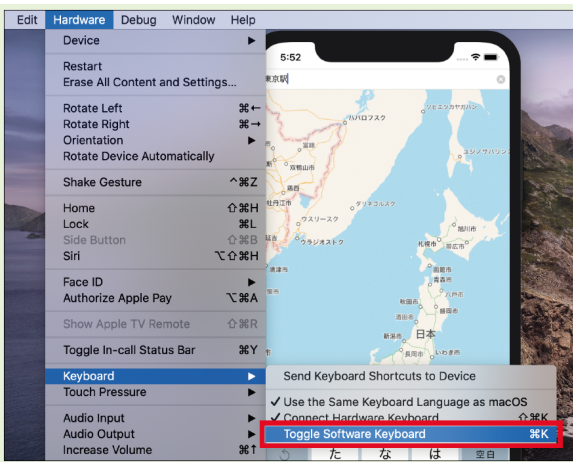
■変更内容:

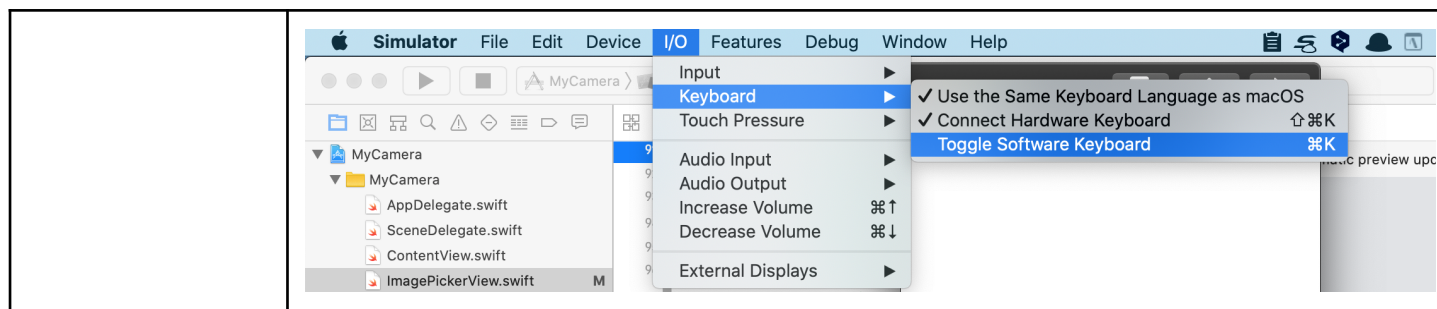
執筆時点の **Xcode11.0** では正常な動作でしたが、バージョンアップに伴い変更が必要な箇所があります。

1. **Xcode11.1** より、AVAudioPlayer インスタンス時にエラーが発生するため、記述の変更が必要です。[対象バージョン:**Xcode 11.1** 以上]

ページ数 修正箇所	修正内容
P153 図:シンバルの音源 ファイルを設定イン スタンスの生成コード	変更前: // シンバル用のプレイヤーインスタンスを作成 var cymbalPlayer = AVAudioPlayer() 変更後: // シンバル用プレイヤーの変数 var cymbalPlayer: AVAudioPlayer!
P159 図:ギター音源の音源 ファイルを設定イン スタンスの生成コード	変更前: // ギター用のプレイヤーインスタンスを作成 var guitarPlayer = AVAudioPlayer() 変更後: // ギター用プレイヤーの変数 var guitarPlayer: AVAudioPlayer!
P161 図:バックミュージック 音源ファイル設定 インスタンス設定コード	変更前: // バックミュージック用のプレイヤーインスタンスを作成 var backmusicPlayer = AVAudioPlayer() 変更後: // バックミュージック用プレイヤーの変数 var backmusicPlayer: AVAudioPlayer!
P166 図:共通プレイヤー再 生処理	変更前: fileprivate func soundPlayer(player: inout AVAudioPlayer, path: URL, count: Int) 変更後: fileprivate func soundPlayer(player: inout AVAudioPlayer!, path: URL, count: Int)

2. Xcode 11.4 より、シミュレータのメニューが変更されました。[対象バージョン:Xcode 11.4 以上]

ページ数 修正箇所	修正内容
P146 図:シミュレータ表示角 度変更画面	変更前: ①[Hardware]→②[Rotate Left] ▼シミュレータ表示角度変更画面  変更後: ①[Device]→②[Rotate Left] 
P184 Tips	変更前: [メニュー]→[Hardware]→[Keyboard]→[ToggleSoftware Keyboard] キーボードが画面に表示されないときは、次の設定を確認してください。 シミュレータのキーボード設定は、[メニュー]→[Hardware]→[Keyboard]→[Toggle Software Keyboard]を選択することでキーボードが表示されます。もう1度選択すると、Macのハードウェアキーボードを使う設定になります。  変更後: [メニュー]→[I/O]→[Keyboard]→[ToggleSoftware Keyboard]



■正誤表:

本書において下記のとおり、誤りがございました。

内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。

恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

赤字が修正箇所になります。

P13

【誤】	本書のサンプルアプリダウンロードと使い方 - 公式サポートサイト https://ticklecode.com/swiftbook2019/sample/
【正】	本書のサンプルアプリダウンロードと使い方 - 公式サポートサイト https://ticklecode.com/sampledownload/

P38

【誤】	図「Xcode画面構成」で「 ④ アプリケーションメニュー」と記載されています。
【正】	正しくは、「 ⑤ アプリケーションメニュー」の記載です。

P248

【誤】	viewDidLoad の中で、秒数を初期値として登録するコードを書いています。UserDefaults クラスを利用して、「timer_value」というキーで10 秒の設定を保存しています。
【正】	viewDidLoad の中で、秒数を初期値として登録するコードを書いています。UserDefaults クラスを利用して、「 settingKey 」というキーで10 秒の設定を保存しています。

P254

【誤】	タイマーが実行中の場合は、「return」を実行することで、なにも処理せずにstopButtonActionの処理を終了します。
【正】	タイマーが実行中の場合は、「return」を実行することで、なにも処理せずにstartButtonActionの処理を終了します。

P254

【誤】	▼ 指定可能な引数 <table><tr><th>番号</th><th>引数名</th><th>内容</th></tr><tr><td>第一引数</td><td>ti</td><td>タイマーを実行させる間隔を設定。単位は「秒」で、0.0001 秒（0.1 ミリ秒）まで指定できるが、今回は「1.0 秒」を設定</td></tr><tr><td></td><td></td><td>タイマー実行時の呼び出し先を指定。今回は timerInterval のメソッドを呼び出す</td></tr></table>	番号	引数名	内容	第一引数	ti	タイマーを実行させる間隔を設定。単位は「秒」で、0.0001 秒（0.1 ミリ秒）まで指定できるが、今回は「1.0 秒」を設定			タイマー実行時の呼び出し先を指定。今回は timerInterval のメソッドを呼び出す
番号	引数名	内容								
第一引数	ti	タイマーを実行させる間隔を設定。単位は「秒」で、0.0001 秒（0.1 ミリ秒）まで指定できるが、今回は「1.0 秒」を設定								
		タイマー実行時の呼び出し先を指定。今回は timerInterval のメソッドを呼び出す								
【正】	引数名 ti の箇所が、 timerInterval が正しい									

P382

【誤】	<pre> 10 11 class ViewController: UIViewController { 12 override func viewDidLoad() { 13 super.viewDidLoad() 14 } 15 } </pre> UISearchBarDelegate 追加
【正】	class ViewController: UIViewController , UISearchBarDelegate ← ピリオドが必要

以上